

## 木の良さや価値を再発見させる製品や取り組みを表彰する「ウッドデザイン賞 2017」 「木と住まいの大博覧会」が林野庁長官賞を受賞 ライフスタイルデザイン部門コミュニケーション分野

### ◆ ニュースポイント ◆

ナイス株式会社（平田 恒一郎社長、本社：神奈川県横浜市）ならびに一般社団法人木と住まい研究協会及び一般財団法人木構造建築研究所が共催する「木と住まいの大博覧会」が11月20日、林野庁が後援する「ウッドデザイン賞 2017」（主催：ウッドデザイン賞運営事務局）において、ライフスタイルデザイン部門コミュニケーション分野で林野庁長官賞を受賞しましたのでお知らせいたします。

「木と住まいの大博覧会」は、森林・木材・建築関連事業者や団体、自治体、学術機関などが一堂に介し、木造住宅や中・大規模木造建築物から木製品、木育、学術研究まで、木に関する最新の製品・技術・情報を、一般ユーザーからプロユーザーまで広く発信する木材総合展示会で、東京をはじめ、仙台、名古屋、京都、福岡の全国5都市で開催しています。国産材の利用拡大に向け、最新情報を共有する場となることで事業者間のネットワークの構築を促進するとともに、一般ユーザーが楽しみながら木とふれ合うことで「木のある暮らし」の普及促進につなげ、国産材利用の機運の更なる醸成につなげている点などが評価されました。

ナイス株式会社を中核とするナイスグループではこのほか、「国産ヒノキを使ったミニチュアづくりを通じた全国各地での木育活動」（すてきナイスグループ株式会社）、「現代数寄屋の住まい 松戸展示場モデル」（菊池建設株式会社）の合計3つの取り組みが「ウッドデザイン賞 2017」を受賞しています。

なお、ナイスグループは、「ウッドデザイン賞 2015」において「住まいの耐震博覧会」が林野庁長官賞を受賞したことをはじめ、これまでに合計13の取り組みがウッドデザイン賞を受賞しています。

### <ご参考>

ウッドデザイン賞は、「木」に関するあらゆるモノ・コトを対象に、暮らしを豊かにする、人を健やかにする、社会を豊かにするという3つの視点から、デザイン性が優れた製品や取り組みなどを消費者目線で表彰する顕彰制度です。林野庁の後援のもと、木のある豊かな暮らしが普及・発展し、木材利用の促進が図られることを目的として2015年に創設されました。表彰部門は「ライフスタイル部門」「ハートフルデザイン部門」「ソーシャルデザイン部門」の3つが設けられ、応募対象は建築・空間・建材・部材分野と木製品分野、コミュニケーション分野、技術・研究分野に分かれています。

3回目となる今年は453点の応募作品の中から250点がウッドデザイン賞を受賞、11月20日に農林水産大臣賞1点と林野庁長官賞9点、審査委員長賞15点の計25点が最終選出されました。

12月7～9日には、東京ビッグサイトで開催される「エコプロ2017～環境とエネルギーの未来展」に設置されたウッドデザイン賞ブースにおいて、上位賞作品をはじめ受賞作品の展示が行われます。

（ウッドデザイン賞公式ウェブサイト <http://www.wooddesign.jp>）



木造躯体が立ち並ぶ木と住まいの大博覧会



JAPAN WOOD DESIGN  
AWARD 2017

## 木と住まいの大博覧会

ナイス㈱・(一社)木と住まい研究協会・(一財)木構造建築研究所

受賞部門：ライフスタイルデザイン

受賞分野：コミュニケーション

### 年間約 15 万人が来場する木材総合展示会

「木と住まいの大博覧会」は、人を健やかで幸せにする木の効能を五感で体感しながら、一般ユーザーからプロユーザーまで木について学び親しんでいただける木材総合展示会です。2017 年は東京をはじめ、仙台、名古屋、京都、福岡の全国 5 都市において、住宅の耐震化の重要性を訴求する「住まいの耐震博覧会」と同時開催し、年間の総来場者は約 15 万名に及んでいます。

会場には国内外の多彩な樹種が勢ぞろいし、様々な木造躯体が立ち並びます。産地や樹種ごとに特性や持ち味が異なる木材の適材適所の活用法について、住宅の実物大躯体やインテリア・エクステリアの空間展示などを通じてご提案します。



6 万 6, 331 名が来場した東京会場

### 樹種ごとの特長を生かし、木のある暮らしをご提案

「木のソムリエコーナー」では、樹種や産地ごとに異なる木の特長を生かした暮らしへの取り入れ方をご提案しています。ここでは、木が本来持つ調湿力や保温力、香りがもたらすリラックス効果をはじめ、使っていくことで味わいが増すといった木の特長について、ふれ合い、体感しながら楽しく学ぶことができます。具体的な暮らしへの取り入れ方についても、無垢材の家具を配置したリビングなどの空間で「木のある暮らし」の良さをご提案しています。また、お子様の情操教育に良いとされる木育コーナーを設け、温かみのある木のおもちゃと直接ふれ合っているいただいています。



木が本来持つ特長について、体感しながら学べる「木のソムリエコーナー」

### 住宅や中・大規模建築物の木造化、木質化を推進

耐震性能をはじめ断熱性能、省エネ性能にも優れた木造住宅を、実物大躯体でご紹介します。

店舗や事務所、介護施設、学校、公共施設などの非戸建分野でニーズが高まる木造化や内装木質化について、実物大躯体や映像を通じ、それぞれの条件や用途に適した工法や技術の相談にナイス㈱が応じます。



ナイスグループが宮城県南三陸町で建設に携わった「さんさん商店街」の実物大躯体

## 木材関係団体が情報共有の場として活用

全国5都市の開催地ごとに周囲の自治体が出展し、優良な地域材を生かした家づくりや木材製品などが紹介されます。また、大学などの学術機関により最新の研究が展示されます。

木構造・建築・都市などの有識者によるシンポジウム及びセミナーが開催され、木材利用の新たな可能性など、関連事業者やエンドユーザーの学習の場としても活用されています。



CLT（直交集成板）でつくられた宮城県ブース

## 「木と住まいの大博覧会」2018年の開催予定

開催地	会場	開催日
東京	東京ビッグサイト	2月16日（金）～18日（日）
名古屋	ポートメッセなごや	6月23日（土）～24日（日）
仙台	夢メッセみやぎ	7月7日（土）～8日（日）
京都	京都パルスプラザ	8月25日（土）～26日（日）
福岡	マリンメッセ福岡	9月15日（土）～16日（日）

### ◆東京開催の概要◆

名称：木と住まいの大博覧会

日時：2018年2月16日（金）10：00～17：00  
 17日（土）10：00～17：00  
 18日（日）10：00～16：00

入場料：無料

会場：東京ビッグサイト 東展示棟7・8ホール

共催：（一社）木と住まい研究協会、（一財）木構造建築研究所、ナイス株式会社

協賛：木材有力メーカー

後援：林野庁、（公社）国土緑化推進機構、美しい森林づくり全国推進会議、（一社）全国木材組合連合会  
 全国森林組合連合会、（一社）日本木材学会、（公社）日本木材加工技術協会  
 （公社）日本木材保存協会、（一財）日本木材総合情報センター、ナイスパートナー会連合会  
 素適木材倶楽部、（一財）強靱な理想の住宅を創る会、（一社）ステキ信頼リフォーム推進協会  
 NPO法人住まいの構造改革推進協会

ホームページ：<http://www.nicefair.com/wood/>

同時開催



国産ヒノキを使ったミニチェアづくりを通じた  
全国各地での木育活動 **すてきなイスグループ㈱**

受賞部門：ハートフルデザイン  
受賞分野：コミュニケーション

熊本県や大分県、宮崎県産のヒノキのミニチェアづくりを通じた木育活動を、各地で開催する展示会や営業拠点などで開催しています。お子様と保護者の方に、ヒノキが持つ美しい木肌や香り、硬さなどの特徴を感じながら製作いただくことで、木のある暮らしに親しんでいただいています。

また、木工体験に当たっては、潤沢に成長している日本の森林資源の状況や、木が持つ効能、人や環境に優しいサステナブルな素材である日本の木材を使うことの意義などについて、映像や資料を交えて解説しています。



ヒノキの硬さを感じながらの製作

現代数寄屋の住まい 松戸展示場モデル

**菊池建設㈱**

受賞部門：ライフスタイルデザイン  
受賞分野：建築・空間・建材・部材分野

「現代数寄屋の住まい 松戸展示場モデル」は、日本固有の伝統工法・技術と現在のライフスタイルや建物用途などのニーズをバランスよく融合させた本格和風住宅「現代数寄屋」のモデルハウスです。数寄屋ならではの本格的な「わび」の格調を損なうことなく、高い耐震性や省エネルギー性を実現しています。

また、日本建築のために木材生産者が丹精込めて育ててきた銘木材の需要確保に少しでも寄与していくため、磨き丸太に丸太を貫通させる木組み「ねじ組み」といった伝統技法をはじめ、日本固有の伝統工法・技術を用いた銘木材の活用も図られています。数寄屋の源流である「茶室」をしつらえ、茶事を催すこともでき、来場者が日本の伝統的な木の文化にふれられる場となっています。



松戸展示場のモデルハウス「現代数寄屋」



磨き丸太に丸太を貫通させる「ねじ組み」

この件に関するお問い合わせ先

ナイス株式会社 広報室 森・内野 TEL：(045) 501-5048  
〒230-8571 神奈川県横浜市鶴見区鶴見中央4-33-1 ナイスビル 8F